

岩手県企業のメインバンク、 岩手銀行、シェア 42.8% でトップ

上位 9 位まで地元金融機関が占める

岩手県・「メインバンク」動向調査(2025 年)



本件照会先

森 浩一（盛岡・水沢支店長）

伊藤 裕子（調査担当）

帝国データバンク

盛岡支店

019-651-9926

Info.morioka@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/01/26

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2025 年岩手県のメインバンク調査では、岩手銀行がトップ(6097 社)、シェアは 42.8%で、2 位以下を 26 ポイント以上引き離してトップとなった。上位 9 位までを地元金融機関が占め、合計シェアは約 9 割となった。

「業種別」では、すべての業種でトップ 3 は地元地銀となり、「その他」(農林水産・鉱業など)は地元農協が上位に入った。「売上規模別」でもすべてトップ 3 は地元地銀が占め、売上規模が大きくなるにつれてメガバンクなどの県外金融機関の存在が大きくなっている。

帝国データバンク盛岡支店は、2025 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録、特殊法人・個人事業主含む)をもとに、企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした

[注]本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

トップ3 は地元地銀、合計シェアは 73%

岩手県内の企業がメインバンクと認識している上位 30 行は表の通り。1 位は「岩手銀行」(盛岡市)で 6097 社、シェアは 42.77%と 4 割を占めた。2 位は「東北銀行」(盛岡市、2287 社、同 16.04%)、3 位は「北日本銀行」(盛岡市、2158 社、同 15.14%)で、トップ 3 は地元地銀となり、シェア合計は 73.95%となった。

4 位は「盛岡信金」(盛岡市、606 社、同 4.25%)、5 位は「一関信金」(一関市、529 社、同 3.71%)となり、上位 9 位までを地元金融機関が占めた。県外に本店を置く金融機関は、2025 年 1 月に青森銀行とみちのく銀行が合併して発足した青森市の「青森みちのく銀行」(10 位)などがあり、メガバンクでは、「みずほ銀行」(13 位)が最も高かった。

岩手県メインバンク社数 上位 30 行

2025年						2024年					
順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	
1	岩手	6,097	+77	42.77%	▲ 0.41	1	6,020	+50	43.18%	▲ 0.01	
2	東北	2,287	±0	16.04%	▲ 0.36	2	2,287	▲ 13	16.40%	▲ 0.24	
3	北日本	2,158	+12	15.14%	▲ 0.25	3	2,146	▲ 11	15.39%	▲ 0.21	
4	盛岡信金	606	±0	4.25%	▲ 0.10	4	606	▲ 6	4.35%	▲ 0.08	
5	一関信金	529	▲ 1	3.71%	▲ 0.09	5	530	+12	3.80%	+0.05	
6	水沢信金	347	+4	2.43%	▲ 0.03	6	343	+7	2.46%	+0.03	
7	北上信金	320	±0	2.24%	▲ 0.06	7	320	▲ 1	2.30%	▲ 0.02	
8	花巻信金	258	▲ 3	1.81%	▲ 0.06	8	261	▲ 6	1.87%	▲ 0.06	
9	宮古信金	205	±0	1.44%	▲ 0.03	9	205	+8	1.47%	+0.04	
10	青森みちのく	153	-	1.07%	-	-	-	-	-	-	
11	新岩手農協	106	+4	0.74%	+0.01	11	102	+5	0.73%	+0.03	
12	花巻農協	75	+7	0.53%	+0.04	13	68	▲ 2	0.49%	▲ 0.02	
13	みずほ	74	▲ 1	0.52%	▲ 0.02	12	75	+4	0.54%	+0.03	
14	七十七	61	▲ 2	0.43%	▲ 0.02	14	63	+1	0.45%	±0.00	
15	岩手中央農協	36	▲ 1	0.25%	▲ 0.02	15	37	▲ 1	0.27%	±0.00	
15	気仙沼信金	36	±0	0.25%	▲ 0.01	16	36	±0	0.26%	±0.00	
17	東日本信漁連	34	+2	0.24%	+0.01	18	32	▲ 1	0.23%	▲ 0.01	
17	岩手ふるさと農協	34	+2	0.24%	+0.01	18	32	+2	0.23%	+0.01	
19	ゆうちょ	32	+7	0.22%	+0.04	22	25	▲ 2	0.18%	▲ 0.02	
20	いわて平泉農協	31	+4	0.22%	+0.03	21	27	+5	0.19%	+0.03	
20	商工中金	31	▲ 2	0.22%	▲ 0.02	17	33	±0	0.24%	±0.00	
22	岩手県信連	29	▲ 1	0.20%	▲ 0.02	20	30	±0	0.22%	±0.00	
23	三井住友	24	±0	0.17%	±0.00	23	24	▲ 2	0.17%	▲ 0.02	
24	大船渡市農協	23	▲ 1	0.16%	▲ 0.01	23	24	+2	0.17%	+0.01	
24	秋田	23	+1	0.16%	±0.00	25	22	▲ 1	0.16%	▲ 0.01	
26	三菱UFJ	15	▲ 2	0.11%	▲ 0.01	26	17	±0	0.12%	±0.00	
27	農林中金	13	+1	0.09%	±0.00	28	12	▲ 1	0.09%	±0.00	
28	岩手江刺農協	12	+3	0.08%	+0.02	30	9	±0	0.06%	▲ 0.01	
29	日本政策金融公庫	11	+1	0.08%	+0.01	29	10	+3	0.07%	+0.02	
30	東北労金	7	▲ 2	0.05%	▲ 0.01	30	9	+1	0.06%	±0.00	

☆10位の「青森みちのく銀行」は2025年1月に青森銀行とみちのく銀行が合併して発足したため、前年比は空欄(-)

業種別、すべて岩手銀行がトップ、 上位 3 位を地元地銀が占め、「その他」(農林水産・鉱業など)は農 協が上位

業種別上位 10 行

建設業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	1,685	+12	42.37%	+0.25
2	東北	822	▲ 5	20.67%	▲ 0.15
3	北日本	623	▲ 2	15.67%	▲ 0.07
4	一関信金	174	±0	4.38%	±0.00
5	盛岡信金	163	+3	4.10%	+0.07
6	水沢信金	108	▲ 1	2.72%	▲ 0.02
7	北上信金	92	▲ 2	2.31%	▲ 0.06
8	花巻信金	73	±0	1.84%	±0.00
9	宮古信金	72	▲ 1	1.81%	▲ 0.03
10	青森みちのく	41	-	1.03%	-

製造業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	529	+1	43.22%	▲ 0.27
2	東北	197	▲ 1	16.09%	▲ 0.22
3	北日本	196	+4	16.01%	+0.19
4	一関信金	48	▲ 1	3.92%	▲ 0.12
5	水沢信金	39	+1	3.19%	+0.06
6	北上信金	37	±0	3.02%	▲ 0.03
7	盛岡信金	35	±0	2.86%	▲ 0.02
8	花巻信金	25	±0	2.04%	▲ 0.02
9	みずほ	17	▲ 1	1.39%	▲ 0.09
10	宮古信金	12	+1	0.98%	+0.07

卸売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	435	▲ 2	44.75%	+0.16
2	北日本	168	▲ 5	17.28%	▲ 0.37
3	東北	165	▲ 1	16.98%	+0.04
4	一関信金	35	▲ 1	3.60%	▲ 0.07
4	盛岡信金	35	▲ 2	3.60%	▲ 0.18
6	水沢信金	26	+3	2.67%	+0.32
7	花巻信金	20	▲ 1	2.06%	▲ 0.08
8	北上信金	15	▲ 1	1.54%	▲ 0.09
8	宮古信金	15	+1	1.54%	+0.11
10	青森みちのく	13	-	1.34%	-

小売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	906	▲ 4	42.98%	▲ 0.01
2	北日本	361	▲ 2	17.13%	▲ 0.02
3	東北	312	▲ 5	14.80%	▲ 0.17
4	盛岡信金	119	+1	5.65%	+0.08
5	一関信金	87	▲ 4	4.13%	▲ 0.17
6	北上信金	57	±0	2.70%	+0.01
7	水沢信金	51	▲ 5	2.42%	▲ 0.23
8	花巻信金	48	▲ 2	2.28%	▲ 0.08
9	宮古信金	38	▲ 1	1.80%	▲ 0.04
10	青森みちのく	32	-	1.52%	-

運輸・通信業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	205	▲ 3	41.25%	▲ 0.35
2	東北	95	+1	19.11%	+0.31
3	北日本	75	+1	15.09%	+0.29
4	盛岡信金	24	+1	4.83%	+0.23
5	一関信金	23	▲ 1	4.63%	▲ 0.17
6	北上信金	15	▲ 2	3.02%	▲ 0.38
7	水沢信金	14	▲ 2	2.82%	▲ 0.38
8	宮古信金	13	±0	2.62%	+0.02
9	花巻信金	7	▲ 1	1.41%	▲ 0.19
10	青森みちのく	5	-	1.01%	-

サービス業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	1,820	+42	44.91%	▲ 1.76
2	北日本	542	+7	13.37%	▲ 0.67
3	東北	480	+5	11.84%	▲ 0.63
4	盛岡信金	162	▲ 2	4.00%	▲ 0.30
5	一関信金	130	+3	3.21%	▲ 0.12
6	北上信金	85	+2	2.10%	▲ 0.08
7	水沢信金	84	+6	2.07%	+0.02
8	花巻信金	71	+4	1.75%	▲ 0.01
9	宮古信金	42	±0	1.04%	▲ 0.06
10	青森みちのく	35	-	0.86%	-

不動産業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	272	+16	40.12%	+1.10
2	北日本	124	+2	18.29%	▲ 0.31
3	東北	120	+3	17.70%	▲ 0.14
4	盛岡信金	54	±0	7.96%	▲ 0.27
5	一関信金	20	+1	2.95%	+0.05
6	水沢信金	15	±0	2.21%	▲ 0.08
7	北上信金	12	+1	1.77%	+0.09
8	七十七	10	+1	1.47%	+0.10
9	青森みちのく	9	-	1.33%	-
10	花巻信金	8	▲ 2	1.18%	▲ 0.34

その他

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア前年比
1	岩手	245	+15	32.89%	▲ 0.25
2	東北	96	+3	12.89%	▲ 0.51
3	北日本	69	+7	9.26%	+0.33
4	新岩手農協	59	+4	7.92%	▲ 0.01
5	花巻農協	36	+3	4.83%	+0.07
6	いわて平泉農協	21	+4	2.82%	+0.37
7	岩手ふるさと農協	18	+2	2.42%	+0.11
8	岩手中央農協	15	±0	2.01%	▲ 0.15
9	盛岡信金	14	▲ 1	1.88%	▲ 0.28
10	一関信金	12	+2	1.61%	+0.17

☆「青森みちのく銀行」は2025年1月に青森銀行とみちのく銀行が合併して発足したため、前年比は空欄(-)

売上規模別、すべて岩手銀行がトップ、上位 3 位まで地元地銀、 「売上高 50 億円以上」は、上位 10 行中 5 行が県外金融機関

売上規模別上位 10 行

売上高5000万円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	2,526	▲ 5	42.94%	▲ 0.28
2	北日本	893	▲ 9	15.18%	▲ 0.22
3	東北	867	+1	14.74%	▲ 0.05
4	盛岡信金	299	▲ 6	5.08%	▲ 0.13
5	一関信金	228	▲ 4	3.88%	▲ 0.08
6	水沢信金	156	▲ 10	2.65%	▲ 0.18
7	北上信金	136	▲ 10	2.31%	▲ 0.18
8	花巻信金	120	▲ 2	2.04%	▲ 0.04
9	宮古信金	106	+7	1.80%	+0.11
10	青森みちのく	61	-	1.04%	-

売上高5000万円～1億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	1,090	▲ 1	42.38%	▲ 0.81
2	東北	444	▲ 1	17.26%	▲ 0.36
3	北日本	396	+7	15.40%	±0.00
4	盛岡信金	120	+9	4.67%	+0.28
5	一関信金	99	+1	3.85%	▲ 0.03
6	水沢信金	70	+5	2.72%	+0.15
7	北上信金	58	▲ 1	2.26%	▲ 0.08
8	花巻信金	44	▲ 4	1.71%	▲ 0.19
9	宮古信金	41	▲ 9	1.59%	▲ 0.39
10	青森みちのく	33	-	1.28%	-

売上高1～5億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	1,726	+37	42.71%	±0.00
2	東北	711	▲ 13	17.59%	▲ 0.72
3	北日本	628	▲ 7	15.54%	▲ 0.52
4	一関信金	152	▲ 1	3.76%	▲ 0.11
5	盛岡信金	143	▲ 6	3.54%	▲ 0.23
6	北上信金	97	+4	2.40%	+0.05
7	水沢信金	96	+3	2.38%	+0.03
8	花巻信金	72	+2	1.78%	+0.01
9	宮古信金	45	▲ 2	1.11%	▲ 0.08
10	青森みちのく	40	-	0.99%	-

売上高5～10億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	318	+1	44.41%	▲ 0.94
2	東北	128	+1	17.88%	▲ 0.29
3	北日本	102	+9	14.25%	+0.95
4	一関信金	34	▲ 1	4.75%	▲ 0.26
5	盛岡信金	20	+2	2.79%	+0.21
6	北上信金	15	+1	2.09%	+0.09
7	花巻信金	13	+1	1.82%	+0.10
8	青森みちのく	11	-	1.54%	-
9	宮古信金	9	+2	1.26%	+0.26
10	商工中金	7	+1	0.98%	+0.12

売上高10～50億円

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	269	▲ 2	42.36%	▲ 0.38
2	東北	107	+4	16.85%	+0.60
3	北日本	102	▲ 5	16.06%	▲ 0.82
4	盛岡信金	16	▲ 1	2.52%	▲ 0.16
4	みずほ	16	▲ 3	2.52%	▲ 0.48
6	商工中金	11	▲ 1	1.73%	▲ 0.16
7	東日本信漁連	10	▲ 1	1.57%	▲ 0.17
7	岩手県信連	10	±0	1.57%	▲ 0.01
7	一関信金	10	+1	1.57%	+0.15
10	水沢信金	8	±0	1.26%	±0.00

売上高50億円以上

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	岩手	84	+4	44.92%	+1.44
2	北日本	20	+5	10.70%	+2.55
3	東北	12	▲ 3	6.42%	▲ 1.73
4	岩手県信連	7	±0	3.74%	▲ 0.06
4	三井住友	7	±0	3.74%	▲ 0.06
6	みずほ	5	▲ 1	2.67%	▲ 0.59
7	農林中金	4	±0	2.14%	▲ 0.03
7	三菱UFJ	4	▲ 1	2.14%	▲ 0.58
9	盛岡信金	3	±0	1.60%	▲ 0.03
10	七十七	2	±0	1.07%	▲ 0.02

☆「青森みちのく銀行」は2025年1月に青森銀行とみちのく銀行が合併して発足したため、前年比は空欄(-)

メインバンクの選考条件は「低金利」以外に拡大、事業性評価ができる金融機関が選ばれる時代の到来

日本銀行が2024年3月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え局面などで利上げの交渉を進める動きが活発化しており、地域金融機関は「金利のある世界」に適応しつつある。実際に、帝国データバンクが全国の企業約103万社・850万期分の決算書データを対象に分析した結果、2024年度決算における平均借入金利は1.20%となり、前年を0.16pt上回る大幅な上昇となった。こうした金融環境の変化により、コロナ禍前まで続いた超低金利での貸出によるシェア拡大競争からの決別が進んでいる。

また、企業の資金調達に関して金融機関の位置づけに変化がみられ、口座維持コストの安さや、迅速な融資決定力を武器にネット銀行など新興勢力のシェアが近年急拡大している。特に創業直後のスタートアップ、事業を承継した若手代表者が経営する企業では、取引銀行の選考条件として金利条件よりも対応の質やスピードを重視する傾向が強まっているほか、借入金を必要としない小規模企業を中心に、確たるメインバンクを必要としないケースも増えている。こうした企業と金融機関の関係変化は、現状では企業が集積する都市部に限定されてはいるものの、今後は地方でも広がる可能性がある。低コストで安定した資金を確保し、企業への融資で利ザヤを稼ぐ預金貸出ビジネスを維持してきた地域金融機関にとって、スピード面や利便性で優位に立つネット銀行などの新興勢力が徐々に脅威へと変化することも想定される。

2026年には「企業価値担保権」を設定した融資もスタートし、地域金融機関が長年取り組んできた、知的資産や技術力などを測る事業性評価の総合力が試される。また、店舗の統廃合による経営コストの削減から、コンサルティングなど特定の機能に特化した店舗開設を進めるなど、縮小一辺倒だった営業拠点を再度復活させる動きが目立つようになってきた。メインバンクとして支援する店舗型金融機関は、技術やビジネスモデルに対する目利き力、販路拡大、人材育成など、地域の中小企業が抱える課題にきめ細かく対応できる「良きパートナー」としての存在感をどう誇示できるかが注目される。つまり、「うちの事業を良く分かっている」と言われる金融機関がシェアを伸ばすチャンスと言えよう。